

## ●議案第24号「平成29年度平戸市一般会計予算」

### ▼療育支援センター移転整備事業について

**Q** 利用時間や料金体系、利便性等について、現在の施設（旧永田記念図書館跡）から自然休養村センターへ移転で、変更はあるのか。

**A** 移転による変更はない。

**Q** 施設も広くなるので、職員増員や開所時間の延長など検討が必要ではないか。

**A** 同時に2つの部屋で療育が可能とも考えるが、専門職の確保が難しい。また、指定管理の問題等もあるため、ニーズを勘案し検討したい。

【市民福祉部福祉課】

### ▼保育対策総合支援事業について

**Q** 初卒の保育士への寄宿舎、旧り上げ補助について、平戸市では保育士以外にも看護師など不足している職種はいくつもあるが、なぜ保育士だけ支援を充実するのか。

**A** 福祉施策の充実を図るため、どの職種への支援を充実すべきか検討し、子育て支援策により、保育所への入所希望が増えたことによる保

育士不足や、従来から不足している介護士の人材確保の支援を充実させる必要がある。

他の職種についても、支援が必要なことも理解しているため、全庁的に意識の共有を図りたい。

【市民福祉部福祉課】



### ▼安心出産支援事業について

事業内容について。

**Q** 妊婦人科医院までの交通費助成、超音波検査の助成を、現在の4回から14回に増加し、妊婦の経済的・心理的負担を軽減するものである。

**A** 決算委員会での指摘を受け、交通費助成は、これまでの松浦市から佐世保市の産婦人科医院に変更したこと。また、超音波検査の残り10回分の助成は、県内でも先駆けを取り組みであり、素早い対応と安心できる環境づくりへの取り組みを高く評価したい。

【市民福祉部福祉課】

### ▼斎場管理運営事業

**Q** 平戸地区、田平地区は、平戸斎場使用について、地元理解を得ているのか。

**A** 平戸地区は、松浦地区火葬場組合解散の際に、平成30年度より平戸斎場を使用することで協議が整っており、地元の理解も得ている。

生月地区は、地域協議会から一部反対の声もあるが、今後とも地区の集会などで、使用料や経費の見込みなどについて説明し、理解が得られるよう努力する。

【市民福祉部市民課】

### ▼ICT教育推進整備事業について

**Q** 児童・生徒用タブレット設置計画と運営の予定は、平成29年度は、小学校4校（平戸、田助、中野、根獅子）、中学校2校（平戸、野子）のパソコン室のPCをタブレットに切り替える。

**A** 平成33年度までに全学校のパソコン室のPCをタブレットに切り替える計画である。タブレットは使用時間が重複しないよう、学校内で調整し、活用度を高めていきたい。

【教委教育総務課・学校教育課】

### ▼生涯学習推進事業について

**Q** 半事業で開催する（仮称）生涯学習都市宣言10周年記念大会の内容と目的は。

**A** 平戸市公民館連絡協議会等が主催している。本記念大会は平成19年に「生涯学習都市」を宣言してから10周年を記念して開催するもので、市民の生涯学習に対する機運を高め、再度原点に返り、市と住民が一体となり、生涯学習のまちづくりをアピールしていく。

【教委生涯学習課】

### ▼すみずみまで本を届ける事業について

**Q** 事業内容と平成29年度の方針について。

**A** 学校支援と地域支援を柱としている。学校は、必要な図書を整備し、各学校ごとに支援を行なっている。地域は、講座や学習会の際に、出張図書館を設置している。配本先に福祉施設などを加え、図書の利用を推進できたので、今後すみずみまで本を届ける活動をしていく。

【教委生涯学習課】

## ●議案第27号「平成29年度平戸市介護保険特別会計予算」

### ▼離島介護サービス支援事業について

**Q** 7回の予算では、事業者の車両運搬費用は全て助成するのか。

**A** 車両運搬費用は、3分の2を訪問介護および看護サービス等全てに助成するが、予算を考慮し、事業所には計画的に訪問等してもらう。

【市民福祉部福祉課】

## ●議案第35号「平成29年度平戸市病院事業会計予算」

医師確保について。

**Q** 内科医2人を招へいでき、見通しとしていたが、うち1人が健康上の問題で、4月からの採用が難しくなつた。医師の負担軽減のため、長崎大学病院等へ診療応援医師の派遣を依頼しているが、厳しい状況である。今後とも各方面に働きかけをして医師の確保を図りたい。

【病院局】

## 議会を学ぶ!! ～初めての議場にワクワク!

田平南・東小学校6年生（現在は中学1年生）の12人のみなさんが「平戸市議会の働きや仕組みを詳しく調べる」というテーマで社会科の学習を議場で行いました。

議場に入ると、普段は入れない場所に「わー! 広ーい!」と歓喜の声が出て、少し緊張気味に議員椅子に座り、議長や事務局職員から市議会についての説明を受けました。



実際の議会でも使われるカメラ・マイク操作を体験し、議場内のモニターに写しだされた様子を楽しんで学習していました。

## みなさんからの感想

議員さんは、市の代表として自分の言った意見で平戸の未来がかわっていくと考えると、大事な仕事だなあと感じました!

カメラ操作やマイクでしゃべったりして思い出にのこります。

将来、良く考えて、しっかりした一票を必ず投票しなくては行けないと感じました。

市議会の大切さに気付かされました。

■議場見学のご案内  
議場を見てみたい!  
市議会について知りたい!  
など見学についてのご希望がありましたら、議会事務局までお問い合わせください。

テレビで見る国会をしている所に似ていた!

知らない事が学べて良い学習になりました。